

第2学年 2学期中間考査 考査範囲表

5月	教科	範囲	提出物	学習のポイントなど
13日 (木)	1限 英語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P30～37、50～51 (Scenes1 と2)、P52 Think1 パーフェクトノート P34～45、58～59、62～63 Joyfull Workbook (本誌) P30～39、48～53 Program3 小テスト スパイラルワークシート Program3 Think3 Program4 Think1 語順トレーニング P11～14 	<ul style="list-style-type: none"> Joyfull Workbook 付属ノート P15～20、23～24 をすべて終わらせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞3つ使い方、それぞれの意味を覚える。使い方が複雑なので、文章を見て意味が判別できるようになっておくことよい。 比較の意味と使い方、形容詞の比較級と最上級の形を正しく覚える。 範囲内の単語の意味を覚え、スペルも正しく書けるようにする。 将来の夢の英作文を完璧に覚えておく。
	2限 国語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P90～P122 ワーク P64～P85 単元別漢字 P34～45 授業で配ったプリント 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク 授業用ノート 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で配ったプリント・ノートを中心に復習しておく。 1学期末に学習した「手紙の書き方」も含まれます。 作文あり。
14日 (金)	1限 数学	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P68～P103 ワーク P214～P217 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク 授業用ノート 	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数の式・表・グラフの関係性を理解する。 たくさん問題を解き、いろいろなパターンに触れておく。
	2限 社会	<p><地理分野></p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P170～P202 資料集 P32～P47 ワークP35まで (本誌) <p><歴史分野></p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P128～P147 資料集 P112～P127 ワークP25まで (本誌) <p>地理分野、歴史分野とも上記範囲外の既習事項の総合問題を出题します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会の自主学習 <p>※左記範囲を学習ノートに取り組み。</p> <p>本誌は後日提出各自で中間考査学習のために進める</p> <p>1回では定着しません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークを丁寧に取り組む。週課題のプリントや夏季休業中の用語プリント集も確認すること。 何をすればいいかわからない人は、とにかく「社会の自主学習」を完璧に！余計なワーク等に手を出さず、とにかく学校のワークをきちんと復習。 その他の学習ポイントは授業で話します。
	3限 理科	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p89～p128 ワーク p34～p53 プリント ⑥～⑧ ノート (章末チェック) <p>*上記の範囲^{プラス}</p> <p>「化学反応式」「化学変化の計算問題」</p> <p>*定規を必ず持ってくる</p>	なし	<ul style="list-style-type: none"> 「顕微鏡の使い方」「細胞」「植物のからだのつくりとはたらき」について、細かいところまで確認しましょう。 「化学反応式」「化学変化の計算問題」も出題します。 実験や観察 (器具や手順、注意事項、結果など) についてもポイントをおさえておきましょう。 文字 (漢字やカタカナ、アルファベットなど) は正しく丁寧に、濃くはっきりと書きましょう。 「できないことをできるようにする」のが勉強です。計画的にテスト対策をして、本番を迎えましょう。 <p style="text-align: center;">ダメNo勉! ダメNoプラン!!</p>

☆ 学習計画を立て、粘り強く取り組もう。

☆ 平日3時間、休日6時間勉強しよう。